

肥料鑑定データベース(2020)の解説

独立行政法人農林水産消費安全技術センター(FAMIC)では肥料及び材料の現物写真、顕微鏡写真等のデータベースをとりまとめて肥料の登録審査などに活用してきた。しかしながら、肥料の品質管理等にも用いることができることから、肥料生産業者や検査指導機関など肥料関係各方面から、そのデータベースの公開が望まれていた。

このことから、FAMIC ホームページに掲載されている「肥料の鑑定方法」を用いて、現物の写真及び動植物組織などの顕微鏡写真を公開用にとりまとめて「肥料鑑定データベース(2020)」を作成した。編集にあたっては、動植物組織の試料調製のための酸処理操作及びアルカリ処理操作の手順を具体的に写真で示して、作業しやすいよう工夫するなど、より分かり易い記載となるよう心懸けた。

なお、各肥料及び各材料の写真は一例であり、産地又は製法によって形状が異なることがあるので、留意する必要がある。今後、肥料に関連する情報を追加し、このデータベースの充実に取り組むこととしている。

本データベースが肥料等の生産・品質管理、検査などに携わる方々にとって、品質の確保等の一助になることを期待する。